

# ソーシャルビジネスEXPO 2015 in札幌

～ 札幌市が支援するソーシャルビジネス5事業者による成果発表会 ～

【開催日時】平成27年3月4日（水）18:30～21:00 【会場】札幌エルプラザ4階大研修室

本イベントは、ソーシャルビジネスをより多くの皆さまに知ってもらう参加型交流イベントです。

札幌市が支援しているソーシャルビジネス事業者より個別の取組を発表・出展していただき、これらの事業に賛同し、意見や協力してくれる参加者との交流を通じて、ソーシャルビジネスの輪を広げたいと考えています。

ソーシャルビジネス事業者の熱い想いを体感してみませんか。

札幌市産業振興課(ソーシャルビジネス担当)  
プロボノ北海道 代表理事 中村文昭

## ソーシャルビジネス事業者の熱い想いが あなたの心を突き動かす！



## 熱い想いを持った【札幌市支援】ソーシャルビジネス事業者のみなさん

歩行困難者が冬季  
や災害時にも移動し  
やすい環境をつくり  
たい

しえん計画  
金子武史氏

かわいい福祉用具  
からコミュニティの輪  
を広げたい

エムビーピークリエイティブジャパン  
大海恵聖氏

高齢者のハッピーな  
ライフスタイルを実  
現する物件情報サイ  
トを開設

(株)ポロワッカ  
新宮賢治氏

結婚希望者の支援  
を通じて安心して暮  
らせる社会をつくる

NPO法人 全国結  
婚・家庭未来塾  
斎藤美智子氏

障がい者の経済的  
自立を支援するネッ  
ト配信型IT教室を開  
設

シュールボックス  
澤村貴雄氏



お年寄りや障がいを持った方は、冬季の車椅子歩行がしづらい。

さらに、災害時は逃げ遅れるケースが多いといわれています。

2012年、「いすたんか」と名付けた介護・防災用品をつくり販売。普及していきたいと考えています。



「にっぽんの福祉をかわいく」をコンセプトに、杖をキラキラにするシールや3Dプリント製品「車椅子ピアス」を販売しています。

医療・介護・福祉の分野でもたくさんの明るい笑顔や笑いを日本中に広げたいと思います！



幸せな老後を送るのに避けて通れない住まいの事、厳しい冬を抱える札幌では尚更です。

高齢者のハッピーなライフスタイルを実現する物件情報サイト「暮らそっか」を開設し、シニア世代の「安住」をお手伝いしたいと考えています。

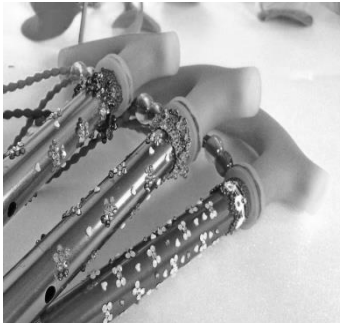


結婚を希望する独身者に対し、地域にすむ既婚者や心ある人が人生経験と知恵を生かして、「出会いの場の提供や紹介」、「結婚前の家庭運営学習」等を支援、次世代を担う若者世代と高齢者世代の相互支援の実現に向けた取組をしています。

障がいをもっている若者は働く場が少なく、経済的な自立ができない人が多い。

IT技術者としては健常者と変わらない能力を有している人が多いことから、ソフトウェア開発分野で障がい者がIT技術者になるための勉強の場を提供したい。

障がい者に役立つハードウェア・ソフトウェア開発を行いながら、障がい者が経済的に自立できる環境を札幌で創ります。



会場位置図  
札幌エルプラザ  
4階大研修室  
(札幌市北区  
北8条西3丁目)



参加料：無料、定員：50名（申し込み順）

参加者：ソーシャルビジネス事業者の取組みに興味を持ち、意見や協力をしてくれる個人・事業者の方

参加申し込み：プロボノ北海道または、札幌市まで（裏面参照）

主催 プロボノ北海道、札幌市

# イベントの概要 ～どんなことやるの?～

①開会挨拶

②ソーシャルビジネス事業者によるプレゼンテーション

③参加者とソーシャルビジネス事業者との交流会

④閉会挨拶

【当日のプレゼンター】

◆しえん計画 金子武史氏

◆エムバイピークリエイティブジャパン 大海恵聖氏

◆(株)ポロワッカ 新宮賢治氏

◆NPO法人 全国結婚・家庭未来塾 斎藤美智子氏

◆シュールボックス 澤村貴雄氏

## ソーシャルビジネスってなに? ～新しい地域社会を創る手法です～

- ・ 介護、子育て、環境等の社会や地域の課題を、ボランティアではなく、工夫をこらした「ビジネス」の手法を用いて解決しようとすることを言います。

## プロボノってなに? ～新しい社会貢献活動です～

- ・ 「プロボノ」とは、「公共善のために」を意味するラテン語「Pro Bono Pablico」を語源とする意味で、各分野の専門家が、職業上もっている知識・スキルや経験を活かして行う自発的支援のことです。日々の仕事や経験を生かし、「あなただからできること」で地域社会に貢献しませんか?

## 参加申し込み方法 ～新しい取り組みを見に来てください～

下記の申込先へ、いずれかの申込方法でお願いします。

申込先	申込方法	
プロボノ北海道	ホームページ	<a href="http://probono-h.jp">http://probono-h.jp</a>
	facebook	<a href="https://www.facebook.com/probonoh">https://www.facebook.com/probonoh</a>

または

札幌市	メール	<a href="mailto:kin-yu@city.sapporo.jp">kin-yu@city.sapporo.jp</a>
	FAX	011-211-2366

(※電話でもお申し込みが可能です。011-211-2372)

## ソーシャルビジネスEXPO 2015 in札幌 申込用紙

【フリガナ】	【お住まい】 札幌市 ・ 札幌市外	【電 話】	【所 属】 会社員・会社役員・団体職員・ 行政職員・NPO関係者・学生・ 主婦・無職・その他
【氏 名】		【メール】	

※本申込書でお送りいただきます情報(個人情報を含む)は、本イベントの実施・運営に関するこのみに利用いたします。

## お問い合わせ先

プロボノ北海道 事務局長 横内哲也 メール: [info@probono-h.jp](mailto:info@probono-h.jp)